

表4 特別休暇等の状況(令和6年4月1日現在)

特別休暇とは、あらかじめ定められた特定の事由に該当する場合に、勤務の義務が免除される制度です。国家公務員の特別休暇は、忌引休暇や夏季休暇など19種類が設けられています。

(単位:団体)

区分	県内市町村(62)			全国市区町村(1,721) (指定都市除く)			
	有給	無給	措置なし	有給	無給	措置なし	
国に制度のある特別休暇	公民権行使	62 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,720 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)
	官公署への出頭	62 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,721 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	ドナー休暇	62 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,716 (99.7%)	1 (0.1%)	4 (0.2%)
	ボランティア休暇	61 (98.4%)	0 (0.0%)	1 (1.6%)	1,682 (97.7%)	3 (0.2%)	36 (2.1%)
	結婚休暇	62 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,721 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	不妊治療休暇	62 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,673 (97.2%)	4 (0.2%)	44 (2.6%)
	産前休暇	62 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,721 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	産後休暇	62 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,721 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保育時間	62 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,714 (99.6%)	1 (0.1%)	6 (0.3%)
	妻の出産	62 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,717 (99.8%)	1 (0.1%)	3 (0.2%)
	育児参加	62 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,687 (98.0%)	2 (0.1%)	32 (1.9%)
	子の看護	62 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,715 (99.7%)	1 (0.1%)	5 (0.3%)
	短期の介護	62 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,686 (98.0%)	11 (0.6%)	24 (1.4%)
	忌引休暇	62 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,721 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	父母の追悼(法要)	62 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,663 (96.6%)	2 (0.1%)	56 (3.3%)
	夏季休暇	62 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,713 (99.5%)	0 (0.0%)	8 (0.5%)
	現住居の滅失等	62 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,689 (98.1%)	1 (0.1%)	31 (1.8%)
	災害・交通機関の事故等	62 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,712 (99.5%)	0 (0.0%)	9 (0.5%)
	退勤途上の危機回避	59 (95.2%)	0 (0.0%)	3 (4.8%)	1,552 (90.2%)	1 (0.1%)	168 (9.8%)

(注) 1 ()は、団体区分中の割合である。

2 調査対象は表1と同様。